

# 信念

## 信念通信

Vol.1

### 城内みのる

平成20年6月1日発行  
編集・発行 城内みのる後援会  
〒433-8112 浜松市北区初生町691-1  
TEL (053) 430-5789  
FAX (053) 430-5756  
URL http://www.m-kiuchi.com  
E-mail info@m-kiuchi.com

## 成功のカギは支援者のみなさんの手作り

### ボランティアスタッフの活躍

城内みのる後援会の行うイベントは、ほとんどが手作り。今回の講演会も、会場の設営から備品の搬入、受付、誘導まで、延べ三〇〇人のボランティアのみなさんによる手作りでした。  
特に、三月十四日（浜北会場）は土砂降りの大雨でしたが、カッパに長靴で駐

車場整理や車の誘導をしていただいた三〇人ほどのみなさんには本当に頭が下がりました。  
事故もなく、スムーズに進行できたのも、ボランティアスタッフのみなさんのお陰です。  
いつも本当にありがとうございます。

## 大盛況「信念を語る」時局講演会

### 平沼先生、福岡先生の講話に拍手喝采

平成二十年三月十四日、五日の二日にわたり、浜北グリーンアリーナ、湖西市市民会館の二会場で、講師に衆議院議員の平沼赳夫先生と政治評論家の福岡政行先生を迎え「信念を語る」時局講演会を開催しました。

二会場、延べ四五〇〇人の聴衆を前に、平沼先生は「ここ十年、日本の政治は停滞している。直面している財政問題などは今の政府では解決できない。今こそ強い決意、強い信念を持つ政治家が必要だ。政治家は国民に夢を与え、共に夢を目指すもの。今、私は無所属だが、無所属だからこ



衆議院議員 平沼赳夫先生



政治評論家 福岡政行先生



▶ 浜北会場では中畑清先生を、湖西会場では石毛宏典先生をゲストにお招きし、楽しいトークの一幕もありました。



## コラム

城内みのる後援会 会長

## 太田 誠



人間は本物と偽物がありま

「信」をもって尽くし続けま

「信」をもっと大切ですが

太田 誠



三ヶ日城内会



初生町連絡協議会



湖西新所原城内会



志都呂城内会



第二事務所

▲ 金指街道沿い（初生町714-1）に第二事務所を開設いたしました。城内みのるを応援するみなさんの交流の場、憩いの場に、お気軽にお立ち寄り下さい。

## 支援者の輪、続々結集

「私の地区でも城内を応援する会を作りたい」「オレの町でも城内を応援する仲間がいる」そんな声が集まって、各地で城内みのるを支援する会が続々と誕生しています。ここでご紹介している会はごく一部。城内みのるを応援する熱いネットワークはどんどん広がっています。あなたも一緒に城内みのるを応援しませんか。あなたの町や地域でも「城内を応援したい」という仲間がいらつしやいましたら、城内みのる後援会事務所へお気軽にご相談ください。

### 各地で後援会組織「城内会」が発足



記者会見

▲ 3月12日、信念を語る講演会を前に、第二事務所でマスコミ記者会見を開きました。詰め掛けた報道陣を前に無所属での出馬を表明しました。



浜北中条城内会



浜北中瀬城内会



花川城内会



村櫛城内会

## 支援者の声

### 「女の一念」を「信念」に



浜松市南区若林町 大場しずゑさん

「信念」好きです!!私はこの言葉が……。正直、真面目、実直に生きる、生きていく、そんな人にとっても惹かれます。誠実さは信用、そして信頼へとつながっていきます。人柄、信条、信念を貫く人として、城内みのるさんは選挙初出馬の時からの大ファンで今まで応援してきました。昨年九月に可美地区に女性部を発足するという事で、お声がかかりました。「エッ、なんで私に……」の心境でした。それでもがんばって可美地区の女性の方々に参加を呼びかけています。また、七区以外に在住の元同僚や、知人友人を紹介して下さる方がおられ、その熱意にこちらからも情報を提供して城内ファンを一人でも多く増やそうと努力しております。昔の言葉に女性の恋を「女の一念岩をも通す」と表現されたと言われますが、女性部として「女の一念」を「信念」と置き換えて沢山の仲間を増やしこれからもずーっと応援していきます。

## 《城内みのるの遠州八策 その一》 今こそ大真面目に農業再生を!

日本の農業者の割合は国民全体の三%。つまり、三人の農家が百人の食糧を賄っていて、しかも、そのうち二人は六十五歳以上の高齢者。これでは食糧自給率が四割を切ってしまうのも仕方ありません。日本の国土は六割以上が山間地です。写真のような棚田は生産効率は悪いけれど、とても美味しいお米が採れます。家族と一緒に田植えや稲刈りをして実際に体験してみると、大変さと同時に尊さを感じます。 バイオエネルギー、水資源の枯渇、人口爆発。いくらお金を出しても食べ物が手に入らない時代が来ると言われる昨今、国民を飢えさせないためには、なりふり構わず農業を振興していく必要があります。 世界一の農業大国である米国でさえ、補助金を増額し農業を保護しています。安心、安全な食糧を自国で賄うためには欧米諸国のように、農業を手厚く保護していくのは当然のことと考えます。



## さらに強固に バックアップ

〜新しい後援会長に太田誠氏が就任〜



副会長 國松孝次 氏



副会長 鈴木勝彦 氏



副会長 土屋 勲 氏



副会長 浅田常夫 氏

昨年10月、新後援会長に駒澤大学野球部名誉監督の太田誠氏が就任しました。また、副会長にはNPO法人緊急へり病院ネットワーク理事長の國松孝次氏、静岡県医師会会長の鈴木勝彦氏、前浜松市教育長の土屋勲氏、福祉団体C・W・D代表の浅田常夫氏に就任していただき、さらに強固に城内みのるをバックアップしてまいります。